

◎教育長(山本隆生君) まず、百済青銅製菩薩立像の評価についてであります。仏像研究の第一人者である大西修也九州大学名誉教授から、西暦660年から675年の期間に百済でつくられた菩薩立像に間違いはないとの見解をいただいております。鞠智城の成立根拠を強化する重要な出土物であり、特別史跡指定に向けた取り組みの大きな弾みになると認識いたしております。

次に、特別史跡指定への取り組みについてですが、国営公園化のために必要不可欠なものであり、緊急に取り組むべき課題と認識いたしております。昨年10月には、特別史跡指定への要望書を文化庁へ持参、提出いたしました。現在、これまでの発掘調査成果を取りまとめた総合報告書の作成を精力的に行っているところでございます。

鞠智城は、既に特別史跡に指定されている大野城、基肄城などの古代山城と比べても同等以上の価値があると考えており、今後も引き続き、特別史跡指定のための取り組みを着実に進めてまいります。

〔知事蒲島郁夫君登壇〕